

経営によく効く「休暇」実践編 「明日から自社で活かすヒント」から事例を探す

休暇と企業活動を両立させる仕組みづくり

業務効率化の工夫、複数業務に対応できる人材の育成等、休暇取得と企業活動を両立させていくためのヒント。

- 業務が比較的緩やかになる時期には、臨機応変に臨時の休暇制度を発令。
六花亭製菓株式会社 --- 09
- 会議、メールに関するルールの策定など、分かりやすい「時間づくり」ノウハウの開示。
三井化学株式会社 --- 13
- 業務効率化の前提として、退社時刻宣言、年休計画表等で、忙しさを「見える化」。
三井化学株式会社 --- 13
- 業務フロー中のタイムラグを有給休暇取得日にあててことで生産効率が向上する。
中外医薬生産株式会社 --- 19
- 輪番制による仕事の回り持ちで、1人が抜けても仕事を止めずに済む体制を作る。
株式会社岡田鉄工所 --- 21
- 「常に考える」ことで、少ない労働時間でも高い収益を生み出す。
未来工業株式会社 --- 23
- 複数の人に複数の現場を担当させることで休暇をカバーしあう。
株式会社カミテ --- 27
- 在宅勤務制度の導入で業務の計画性が増し、休暇を取得しやすくなる。
株式会社富士通ワイエフシー --- 35
- 勤続4年を節目に長期休暇を与え、メンタルヘルス効果で離職を防止。
株式会社ミツエーリンクス --- 39
- 全社員が育児期の女性社員になったつもりで仕事を早め早めに進め、効率化する。
株式会社良品計画 --- 43
- 事務所業務向けにもマニュアルを作成し、担当者不在時の業務代行を容易にする。
株式会社良品計画 --- 43
- 販売スタッフを店舗ごとで分けずに、施設全体でユニットをつくり勤務シフトを組む。
株式会社ナルミヤ・インターナショナル --- 47
- 販売スタイルを「野球型からサッカー型」へ移行し、顧客満足度を向上させる。
株式会社ナルミヤ・インターナショナル --- 47
- 休暇による人員不足には、店舗を束ねるスーパーバイザーが他店からの応援派遣を要請。
株式会社ラムラ --- 51
- 適切な人員配置を行い、人不足で休めない状態を解消する。
株式会社ホテル東洋館 --- 53
- 社員のマルチプレイヤー化で、担当部署以外の仕事も手伝える体制を整えておく。
株式会社ホテル東洋館 --- 53
- 業務レベルを上げる研修が「仕事を任せられる人」を増やし、休みやすい環境を作る。
株式会社ホテル南風荘 --- 55
- 休んでも業務に支障の出ない仕組み、顧客管理システム等のデータベース化が大切。
株式会社エアリンク --- 57
- 日報をつけることで無駄な時間を洗い出し創出した時間を休みに当てることができる。
株式会社翔栄クリエイト --- 59

休暇取得への意識改革、風土づくり

経営者、管理職、従業員それぞれの意識改革によって休暇取得しやすい風土づくりを進めていくためのヒント。

- 制度の導入だけでなく、上司が進んで休暇を取り、休みやすい風土をつくる。
株式会社太陽商工 --- 07
- ひとたび休暇に前向きな風土が形成されれば、強制より自発的な運用が効果的。
アサヒビール株式会社 --- 11
- 本人だけでなく上司にも働きかけることで休暇を促進させる。
第一三共株式会社 --- 15
- 社員の納得感の醸成、職種による違いをカバーする制度への配慮。
アストラゼネカ株式会社 --- 17
- 強制的な有給休暇取得が自主的な有給休暇取得の呼び水になる。
中外医薬生産株式会社 --- 19
- 会社がワーク・ライフ・バランス重視の姿勢を明確にすれば社員の意識改革も進む。
株式会社岡田鉄工所 --- 21
- 休むことによる生産性アップ等のプラス効果を意識することが大切。
ダイハツ工業株式会社 --- 25
- 労使間の円滑なコミュニケーションのもと、有休を取りやすい風土。
ダイハツ工業株式会社 --- 25
- トップ自ら、個人面談を行い、社員の要望を直接吸い上げる。
株式会社カミテ --- 27
- 上司がメンバーの休暇を申請することで、縦の会話が深まり、横の理解が得られる。
NECソフト株式会社 --- 29
- 球技大会や納涼祭など、社内行事で人間関係構築による「休みやすい」風土づくり。
NECソフト株式会社 --- 29
- 迅速な制度の施策決定は社員へのメッセージ。休暇制度を積極的に利用する風土を作る。
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 --- 31
- トップがワーク・ライフ・バランスへの明確な意思を持ち、メッセージを発する。
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 --- 33
- 幹部社員をはじめ、まず「上」が行動することで、「下」が行動しやすい雰囲気を作る。
株式会社富士通ワイエフシー --- 35
- 最初はトップダウンで改革を徹底、効果を実感させることで社員の意識を変えていく。
株式会社良品計画 --- 43
- 管理職に対してワークライフバランスの研修を行い、社員の多様な価値観への理解を促す。
株式会社高島屋 --- 45
- 社内の旅行等の交流を通し、いざというときに頼れる横のつながりを築く。
株式会社ラムラ --- 51
- 半分は業務とすることで、旅行や遊びのための休みもとりにやすい雰囲気を作る。
株式会社ホテル東洋館 --- 53
- 長期休暇制度を設けることで業務の効率化と社員同士でフォローしあう意識が芽生える。
株式会社翔栄クリエイト --- 59
- 50人以下という規模だからこそ、積極的な「休める」雰囲気づくりが必要。
マルキンアド株式会社 --- 61
- 風土を改善していくためには、トップからの直接的、継続的な語りかけが有効。
拓新産業株式会社 --- 63
- ワークショップ型の研修を取り入れることで、休暇制度の意味を自ら理解してもらう。
拓新産業株式会社 --- 63

休暇制度の導入や運用の工夫

現場の意見を活かした制度導入や有給休暇取得の柔軟な運用などに関するヒント。

- 助成金制度を活用し、基本的な社則を準備し、自社にあった休暇施策をスタートさせる。
株式会社長岡塗装店 --- 05
- 子どもの看護に使えるよう、有休取得日数を30分単位で使えるようにする。
株式会社長岡塗装店 --- 05
- 世代による不公平感をださないよう、育児支援と介護支援を両立させる。
株式会社長岡塗装店 --- 05
- フレックス休暇制度導入で仕事の状況にあわせて効率的な休暇取得が可能に。
株式会社太陽商工 --- 07
- 半休制度を導入すれば無駄な有給休暇取得が減り、生きた有給休暇取得が増える。
中外医薬生産株式会社 --- 19
- 年間140日の公休や残業の禁止など、時間的報酬が社員のやる気を生む。
未来工業株式会社 --- 23
- 有給休暇付与時期を4月1日にしないことで、風邪などに備えて有休を残す社員を減らす。
株式会社カミテ --- 27
- 既存の有給休暇の「取り方」を工夫するだけで、コストをかけずに取得率アップ。
NECソフト株式会社 --- 29
- 残業が多くなりがちな高バフォーマーに、ピンポイントで効く休暇施策。
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 --- 31
- ワーキンググループの立ち上げによる、現場の声をひろう仕組みづくり。
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 --- 33
- 社員の声を吸い上げる場を持ち、より現場に密着した施策を打ち出す。
日本ATM株式会社 --- 37
- 社員のライフスタイルの変化に合わせた制度で、モチベーションを高める。
株式会社ミツエーリンクス --- 39
- 非日常的な体験の機会とし、リフレッシュ効果を高めるため、2日以上連続休暇を用意。
オイシックス株式会社 --- 41
- 新しい休暇施策をスタートさせる際は社員に直接語りかけ、浸透させる。
株式会社高島屋 --- 45
- 全員が取得しやすいように、上半期3日、下半期2日の休暇制度を実現。
のと共栄信用金庫 --- 49
- 誰にでも訪れる誕生日を休暇とすることで、全員が公平に抵抗なく休暇を取得できる。
株式会社ホテル南風荘 --- 55
- 大胆な長期休暇制度の導入で、社員のモチベーションアップを図る。
マルキンアド株式会社 --- 61

休暇取得制度に関するPDCAサイクル

制度を作るだけでなく、目標設定と取得計画、定期的なモニタリングの実施、組織内の連携で成果を出していくためのヒント。

- 経営トップ自らが社員の勤怠状況を把握して、問題を見つけたらすぐに指導。
株式会社太陽商工 --- 07
- 休みを決める時期を定め、年間の長期休暇を予め設定し、その取得状況もチェックする。
六花亭製菓株式会社 --- 09
- 年間の出社カレンダーが決まるタイミングを、有休取得計画のきっかけとする。
アサヒビール株式会社 --- 11
- 年度初めの「計画」「申請」で長期休暇の取得を可能にし、取得率の低い職種の状況を改善。
アサヒビール株式会社 --- 11
- 人事部と各事業部・各部門がそれぞれやるべきことを分担し、両輪ですすめる。
第一三共株式会社 --- 15
- 制度を設けたあとも、検証、改善が定期的に続けられる仕組みづくりをする。
第一三共株式会社 --- 15
- 全社単位、支店単位、課単位の休暇取得日設定による取得率のアップ。
アストラゼネカ株式会社 --- 17
- 有休取得ノルマを付与日数の3割と妥当なレベルに設定し、無理なく目標達成を目指す。
株式会社岡田鉄工所 --- 21
- 対象者への告知や事前申告により、連続休暇取得を促進できるしくみを確立。
ダイハツ工業株式会社 --- 25
- 休暇の名目を可視化、業務管理システムに組み込んで利用しやすく。
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 --- 33
- 年度初めに休む日を決定、毎月予定と実績を照らし合わせて公表し、確実な取得を促進。
株式会社ラムラ --- 51
- 社員アンケート等により実情を把握してから具体的な目標を決め、ステップアップを図る。
株式会社ホテル南風荘 --- 55

休暇の有効活用

休暇取得を促進するだけでなく、有意義な休暇の活用につなげていくためのヒント。

- 旅をきっかけに「消費型休暇」を「生きた休暇」へ転換させる。
六花亭製菓株式会社 --- 09
- オフを充実させている社員の姿を見せるなど、休暇の活用法をイメージさせる。
三井化学株式会社 --- 13
- 従来の休暇制度の枠に留まらないCSR活動への取り組みによる活性化。
アストラゼネカ株式会社 --- 17
- 休暇はアンテナを張り巡らせるチャンス。旅などの多様な経験が社員の新しい力に。
未来工業株式会社 --- 23
- “旅行権”の支給など「きちんと休ませる」ための工夫を忘れない。
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 --- 31
- 家族の誕生日に休めるファミリー休暇などで、有休取得のためのきっかけを与える。
日本ATM株式会社 --- 37
- 補助金の支給を伴った休暇制度を設けて、企業価値の向上に役立つ休暇の過ごし方を提案。
オイシックス株式会社 --- 41
- 目的が明確な休暇を導入し、休暇に対する会社のメッセージを社員に発信する。
株式会社高島屋 --- 45
- 社員の自発性を高め、自立した人間力を育む「企業見聞の旅」を制度化。
のと共栄信用金庫 --- 49
- 休暇の旅行は仕事に活かせる経験。「百聞は一見にしかず」の視点で促進する。
株式会社エアリンク --- 57
- 社内補助金制度を導入することで、休暇をより有効に活用する支援ができる。
株式会社翔栄クリエイト --- 59

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

経営によく効く「休暇」

発行日 2009年3月

発行元 国土交通省 観光庁

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

(代表電話)03-5253-8111